



いつまでも住み慣れた町で元気に過ごそう！



～認知症に関する市の取り組みや相談窓口等について紹介します～

問 高齢者支援課包括支援係

認知症が心配なときの相談先

★かかりつけ医

認知症はふだんの生活や性格の変化が診断の重要な手助けになります。まずは、かかりつけ医に相談しましょう。

★地域包括支援センター

高齢者の総合相談窓口として、認知症に関する専門員を配置し、市と連携しながら適切なサービスや制度の利用につながるようさまざまな支援を行っています。

名称	所在地	電話番号	担当地区
地域包括支援センター(高齢者支援課内)	東青梅1-11-1	22-1111	勝沼、西分町、住江町、本町、仲町、上町、森下町、裏宿町、天ヶ瀬町、滝ノ上町、大柳町、日向和田、東青梅、根ヶ布、師岡町
地域包括支援センターうめぞの	駒木町3-594-1	24-2882	駒木町、長淵、友田町、千ヶ瀬町、河辺町、畑中、和田町、梅郷、柚木町、二俣尾、沢井、御岳本町、御岳、御岳山
地域包括支援センターすえひろ	末広町1-4-5	33-4477	吹上、野上町、大門、塩船、谷野、木野下、今寺、新町、末広町、藤橋、今井、富岡、小曾木、黒沢、成木

地域包括支援センターの認知症の専門員

★認知症支援コーディネーター

認知症の早期発見・対応に向けて医療・介護の専門職等と連携し、支援します。

★認知症地域支援推進員

認知症の方とご家族の相談を受け、関係機関と連携し適切なサービスを受けられるよう支援します。

認知症の専門知識を活かした取り組み

★認知症サポーター養成講座

認知症の基礎知識や具体的な対応ポイント等を学びます。受講者にはオレンジリングを交付します。希望する団体やグループへ講師の派遣も行っています。



★認知症初期集中支援チームによる支援

専門医、看護師、社会福祉による専門職がチームとして訪問し、医療につながりにくい方に受診や介護サービスにつなげるためのお手伝いや家族へのアドバイスを行います。

気軽に参加できる集まり

★うめカフェ

認知症の方やご家族、地域住民、専門職が気軽に集い、情報交換をする場です。認知症予防に関する情報発信の場でもあります。



★認知症家族の会 問 ボランティア・市民活動センター ☎23-7163

認知症の方の介護をされている家族などが「介護の悩み、ひとりで抱えこまないで！」を合言葉に毎月定例会や交流会、喫茶室などで活動を行っています。

他にもさまざまな取り組みを行っています！

★高齢者見守り支援事業

～高齢者見守りシールの交付～

高齢者の衣服や所持品に貼ることができる2次元コード付きシールを交付しています。行方不明になった高齢者を保護した方がスマートフォンなどで2次元コードを読み取ることで家族へ連絡できる仕組みです。

衣類等に貼るシール



持ち物等に貼るシール



★徘徊高齢者家族支援サービス

～GPS機器の貸出～

行方不明になる可能性のある高齢者の家族にGPSを用いた位置検索が可能な機器を貸し出しています。(※利用料一部自己負担あり)

★認知症に関する情報の普及・啓発

～認知症ケアパスの配布～

市内で利用できるサービスや支援を「認知症支援ガイドブック」(認知症ケアパス)としてまとめました。高齢者支援課(市役所1階)や、各地域包括支援センターで配布しています。



★認知症チェックシステム

「これって認知症？」…家族・介護者向け

「わたしも認知症？」…本人向け

携帯電話、スマートフォンで右記2次元コードを読み取り、簡単に認知症チェックを行うことができます。



～新型コロナウイルス感染症対策～マスク着用の考え方が変わりました

問 健康センター ☎23-2191

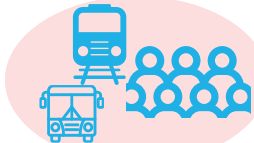
マスクの着用は個人の判断が基本となりましたが、次のような場合には、新型コロナウイルス感染防止のため、注意が必要です。

周囲の方に、感染を広げないために

マスクを着用しましょう



受診時や医療機関・高齢者施設などを訪問する時



通勤ラッシュ時など混雑した電車・バスに乗車する時

ご自身を感染から守るために

マスク着用が効果的です



高齢者



慢性肝臓病
がん
心血管疾患 など

基礎疾患を有する方



妊婦

重症化リスクの高い方が感染拡大時に混雑した場所に行く時

本人の意思に反してマスクの着脱を強いることがないよう、個人の主体的な判断が尊重されるよう、配慮をお願いします。